

特集

第13回全国計量士大会開催

「これからの社会が求める品質管理と計量管理」テーマに



(一社)日本計量振興協会(日計振)は「第13回全国計量士大会」を、2月20日(金)、京都市下京区のリーガロイヤルホテル京都で開催し、約185名が参加した。今回のメインテーマは「これからの社会が求める品質管理と計量管理」。

三浦計量行政室長があいさつ

総合同会は、万福良秋(一社)日本計量振興協会計量士部会委員。

企画・運営にあたっては、吉村良次同計量士部会長が次のように開会あいさつをした。今回の計量士大会は「これからの社会が求める品質管理と計量管理」をテーマとし、計量管理と関係の深い品質管理まで範囲を広げた内容で、百貨店とはかり



三浦裕幸 計量行政室長



加島淳一郎 日計振会長



吉村良次 計量士部会長

義なものとなることを祈念して、第13回全国計量士大会の開会を宣言する。加島淳一郎日計振会長は次のような主催者あいさつを述べた。計量界は100有余年間の使命は一貫して変わらず、脈々と活動が継承されていることは誇りにすべきことだが、昨今の計量界にはやや停滞感がみられている。地方公共団体の執行体制の低下および計量技術者の不足、さらには計量のグローバル化対応の遅れ等が課題になっており、今後は、その課題の解決のため、計量体制の見直し・再構築と、人材育成が急務であり、また、それにより、その意味では戦後まもなくの頃からの計量管理としてやらなければならないこととはならぬ。しかし時代は流れ、世のなかが発展し、いろいろな技術が出てき



小谷野泰宏 産総研法定計量科長



楠輝雄副会長



吉川勲 コーディネーター

た。IT社会になり、計量器のなかで使われている技術も全く違ったものになってきた。そういう時代の中で計量管理をどうやって実現していくかはたやすいことではない。この3つの管理をきちんとやっていかないと、日本の将来はどうなるかと危惧する。本日お集まりの計量士の皆さんは、この一翼を担う大事な方々である。計量器メーカー、ユーザー、都道府県、特定市の方々とさまざまな立場の方のお力添えにより、計量は確保されている。さまざまな課題を皆さんと一緒にどうやって解決し、実現していくか、具体的に考えていきたい。

河住氏は、計量担当育成のための研修事業として実施している研修会・講習会等を報告した。①計量士の業務拡大のための技術講習会②リフレッシュ基礎コース(日計振登録計量士の53%が受講)③実務コース(2014年度は東京で実施、受講者計338名)④計測管理専門コース(14年度は東京で実施、受講者計48名)⑤校正技術者研修会⑥09年度~14年度受講者計267名



田尻祥子氏



木谷一成氏

木谷氏は、①高島屋におけるリスクテイクの考え方②品質関連リスクマネジメント体制③誤表記事案発生時の対応④高島屋での品質保証への取り組み⑤計量士への期待の内容で講演した。高島屋におけるリスクテイクの考え方として、働くすべての人の基本的価値の共有を大前提に「お客様第一主義」「リスクテイク」が経営の基本になっていることを紹介した。これに則った品質保証への取り組みを紹介し、計量士へ求められること、計量士の活動のあり方を探求するうえで、企業の事業活動の新たな展開をふまえて、企業から見たこれからの計量士への期待を、時代の要請に先

東京計量士会 会長 横尾明幸 TEL: 03-6100-7555 FAX: 03-6100-7556

福島県計量士会 会長 高橋稔 TEL: 024-240-0015 FAX: 024-240-0016

創業・享保16年(1731年)計量・計測機器専門総合商社 塩崎商衡株式会社 URL: http://www.do-guya.co.jp

(前ページから)
り、そのためには、日々変化するニーズを先取りし、質の高い製品・サービスを提供する必要があります。正確な計量器を提供するだけでは足りず、計量器を通じてお客様の利益に貢献できなければならぬと述べた。氏は、計量士に求められることとして2つのことを提起した。①計量士は企業の利益につながる仕事をするためには、企業から必要とされなくなるのではなく、その仕事は何か。②計量士は、技術の進歩

や制度改正等、計量を巡る環境変化に対応できているのか。計量士の資質の維持・向上はどのようになっているのか。計量士は特別な専門知識と経験を持つ、計量を通じての品質マネジメントのスペシャリストであり、積極的に利益を生み出せる活動をしてほしいと結んだ。

メインテーマを中心に約1時間、フリーディスカッションをした。小谷野泰宏産総研法定計量科長と三浦裕幸計量行政室長が講評した。

閉会あいさつは、桑山重光計量士部副会長。懇親会で交流深める

懇親会を開催して、年に1度の計量士の大会で親交を深めた。懇親会の司会は末崎繁計量士部会委員。楠輝雄

同会副会長があいさつした。来賓として、小中富雄京都府計量検定所長があいさつした。高橋夏樹大阪計量士会会長が乾杯の発声をして、全国から集まった計量士が交流を深めた。中締めは、小田勝造計量士部会委員。



懇親会の様子

# 意見交換要旨

## フリーディスカッション(1)



が、高島屋さんは、内容量について特別な活動をされているか。

木谷一成 百貨店において購入した商品が、販売員に連絡がある。購入後、お客様が測り直して、不足があると、選んでいたとの連絡がきたりする。けっこう関心は高いと認識している。

品質管理室と計量士との協力で不良率ゼロをめざす

塩崎吉康(富士) 高島屋で対応しているものが0.3%、当社としては品質管理室になった商品は、グロッサリーなのか生鮮食品なのか。検査は生鮮もグロッサリーもしているのか。

従業員への計量管理教育は

塩崎利平(富士) 品質管理という、非常に幅が広く奥も深い。いろいろな組織で構成されているのか。危機管理の組織図、委員会の構成なども資料をいただく等指導したい。また、法定計量管理業務の推進というところだが、高島屋の従業員

百貨店のお客様は内容量への関心が高い

吉川勲(コーディネータ) 先日、灯油巡回訪問販売の担当者が量をごまかしていたという報道があった。灯油を18リットル入れているところに17リットル入れている。差額を着服した総額は月40〜50万円になることだった。そのような報道でもないかぎり市民は内容量(量目)に合それがわかりにくい。田尻さんは、商品以外の

吉川勲(コーディネータ) ご講演で売れた、売れなかつた商品の話だが、メーカーの場合反応がわかりやすい。計量士の都合がわかりにくい。田尻さんは、商品以外の

品質管理室と計量士との協力で不良率ゼロをめざす

塩崎利平(富士) 不良に品質管理室になった商品は、グロッサリーなのか生鮮食品なのか。検査は生鮮もグロッサリーもしているのか。

従業員への計量管理教育は

塩崎利平(富士) 品質管理という、非常に幅が広く奥も深い。いろいろな組織で構成されているのか。危機管理の組織図、委員会の構成なども資料をいただく等指導したい。また、法定計量管理業務の推進というところだが、高島屋の従業員

(次号以下につづく)



フリーディスカッションの様子



塩崎利平氏

創業明治42年

計量器製作・改造・修理・販売・計量管理  
経産省計量器計量器製造型式承認 第D96107 取得済み

一步先の計量管理をサポートする

## 有限会社 帆足計量機器

(大分県計量管理センター併設)

〒870-0108 大分県大分市三佐5丁目1番31号  
TEL:097-594-9122(代表) FAX:097-594-4698

登録番号:第9122号 計量士 帆足 亨  
登録番号:第13902号 計量士 帆足 愛

## 香川県計量協会計量士部会

### 会長 渋谷 弘

〒761-1803 高松市郷東町五八七-1  
TEL:0877-118882 FAX:0877-11510756

## 愛知県計量士会

### 会長 阿知波 正之

〒456-0012 名古屋市中区熱田区上二丁目8-17  
TEL:052-9338-1743 FAX:052-9338-17432

社団法人

## 埼玉県計量協会

### 会長 岩渕 孝男

〒331-0805 埼玉県さいたま市北区榑引町2-254-1  
TEL:048-861-1166 FAX:048-861-1104

## はかりづくり・メンテナンスのスペシャリスト

「顧客満足のものづくり、サービスの徹底」

計量に関わる、お客さまニーズに応え、「はかり」を通して、お客さま企業を支えます。

電子天びん、デジタル台はかり、規格台はかりなどの一般はかり

トラックスケールやホッパースケールなどの産業用はかり

JCSS 認定

株式会社大阪デジタル

本社 544-0011 大阪市生野区田島 5-21-19 TEL.06-6758-1318 FAX.06-6758-1349  
第2工場 544-0012 大阪市生野区巽西 3-17-2 TEL.06-6758-1358 FAX.06-6777-3363

■祝 全国計量士大会■ 適正計量のことはおまかせください。

質量計の設計・製作・修理・販売！  
新設提案・整備計画提案まで担当させていただきます！

日頃の御支援に感謝いたします。

## 株式会社 メジャーテックツルミ

〒210-0834 川崎市川崎区大島2-7-10  
TEL.044(244)4379 FAX.044(244)4497 代表取締役 横須賀健治(計量士)